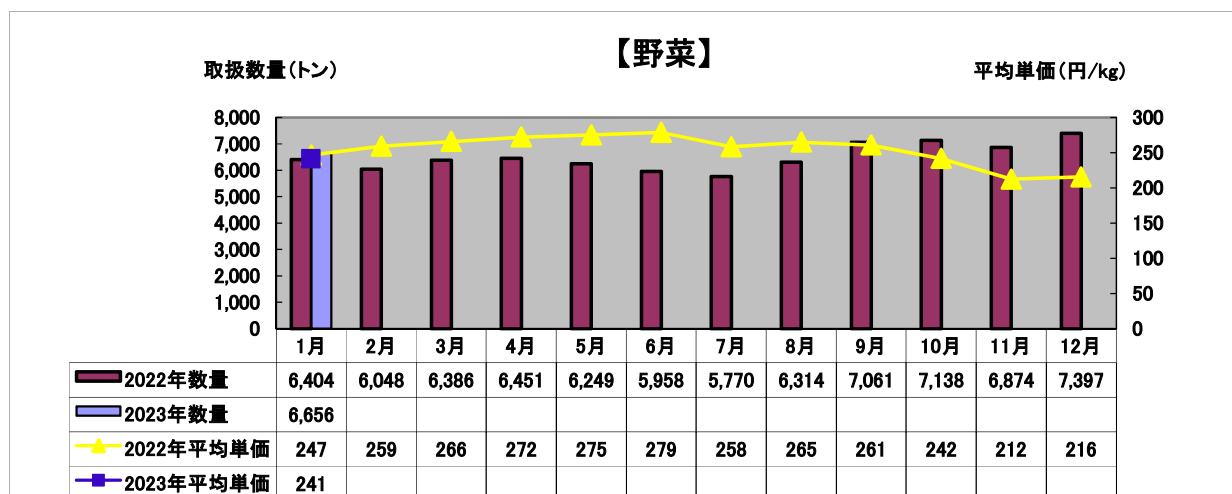
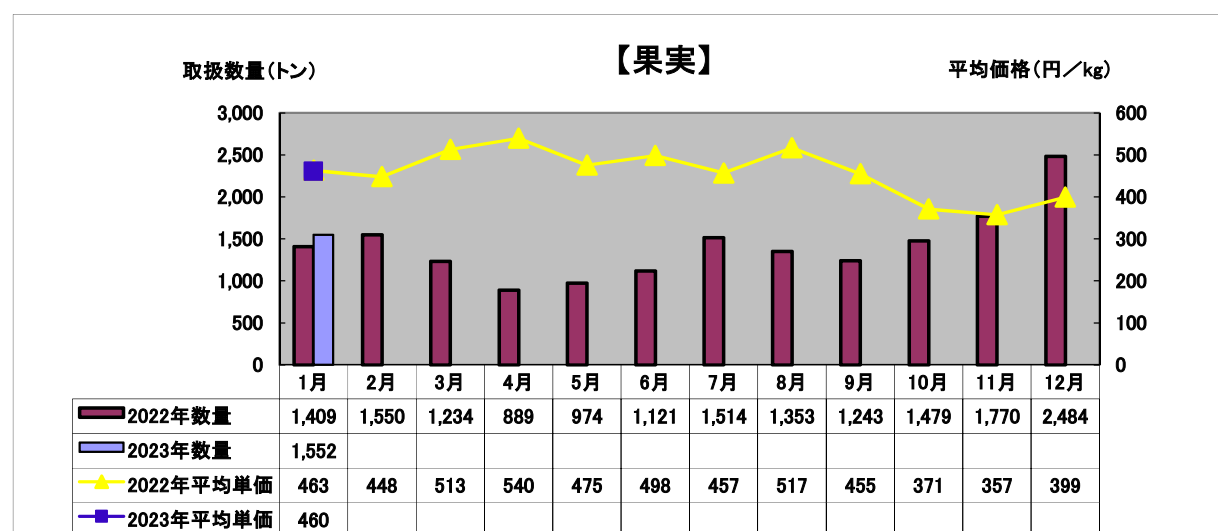


令和5年(2023年)1月 青果部 種類別市況



1月の野菜類は、露地物は順調な入荷でしたが、ハウス物の入荷が燃料費等の生産経費の高騰から低調な結果となりました。数量はやや増加しました。平均単価については、やや安く推移しました。

前年比数量 104%、単価 98%で終了しました。



1月の果実類は、みかん・りんご・いちご中心の入荷でした。みかん類の入荷は少なかったが、りんご、いちごの入荷が順調で、数量はやや増加しました。平均単価については、前年並みで推移しました。

前年比数量 110%、単価 99%で終了しました。